

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターらいむの丘

公表日 2026年 1月 26日

利用児童数

155

回収数

28

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27		1		・人数が多いこともあるが、帰りに走り回って（子が）あぶないこともある。 ・訓練内容によっては狭い。 ・運動するのに十分な広さがあって良い。	・利用者様に危険が無いよう職員同士で声掛けをしながら、配慮できる体制を今後も作り上げていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	3	1	3	・言語訓練などの先生が少ない。回数が少ないため、訓練を充実してほしい。 ・終了後のフィードバック時に、以前はもう少しゆっくり職員の方と話せた気がする。現在は他に待っている人がいたり忙しそうに感じる。	・組織全体で人員配置を見直しており、訓練や利用者様へのフィードバックも含めて職員異動や採用等も検討しています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26			2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	1	1		・トイレはスリッパなしで利用できると良い。	・検討してまいります。現状衛生面からスリッパの着用をご協力いただいております。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	6			・同じ療育の内容の繰り返しが続く時があるため、子どもが飽きてしまう時がある。	・同様の内容に見えますが、それぞれ別個の目的をもって対応しております。それに対する職員側の説明が不足しております。今後改善に努めます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	1		3		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	3			・毎年日付を空白にと依頼され、実際作成されるのがかなり後なので、早めに作成していただきたい。	・職員配置を含めて事務作業に対して見直しを図っております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	1		2	・小学生（放デイ）となり、児発のときよりも分かりにくくなった。支援内容も、同じことをしていること（遊び）多く感じる。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	6		2		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	8		2	・同じ療育の内容の繰り返しが続く時があるため、子どもが飽きてしまう時がある。	・同じ療育の内容に見えますが、子どもの姿を踏まえて、ねらいを持って行っています。ねらいを踏まえ、子どもたちに飽きがこないよう考慮していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	5	13	7	・今のところない。	・現在、放課後等デイサービスでは他施設との交流は行っていません。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	2		1		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	2		1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	4	1	4		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	3	1	1	・通所して4年となり、小さいころから知ってもらっている。伝えやすく共感もしてもらっている。	・ありがとうございます。引き続きより良いサービスが提供できるよう努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	5	2	2	・保護者と話す機会は少ないと思う。（計画の話はあるが子どもの話は少ない）	・定期的ではありませんが、随時対応させていただきます。ご心配なことがあれば、日を改めて個別に対応することもできますので、お声がけください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	1	1		・通所して4年となり、小さいころから知ってもらっている。伝えやすく共感ももらっている。とてもありがたい。	・ありがとうございます。引き続きより良いサービスが提供できるよう努めてまいります。

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	8	3	11	<ul style="list-style-type: none"> ・平日は仕事をしており参加は難しい。 ・3～4ヶ月に1回あるが、行けることが少ない。 ・放デイに行っている時間にあると参加しやすく、同年の方と（きょうだい含む）交流しやすくなると思う。 ・今まで利用している中では父母の会・保護者会・きょうだい向けのイベントなどのお知らせはなかったと思う。幼児期にあったら利用していたかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け研修会を開催しています。キズナネットや掲示板でのお知らせをしています。 ・同年代の保護者の方との交流の場として放デイの時間帯に部屋を提供するなど、機会を検討いたします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	5	3	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	3	1	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7	7	5	9	<ul style="list-style-type: none"> ・発信されてくるが「確認ボタン」で確認しているかは把握されていないと思う。（押させるだけ） ・以前はインスタなどであったが、放デイの様子が少なく少し残念に思う。 ・ホームページ・SNSがあるが知らないのだからないが、きずなネットで連絡事項は確認できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・きずなネットに関しては、必要事項を発信させていただいておりますので、ご確認いただけるとご幸いです。また必要に応じて、随時、開封確認は行っております。 ・SNSでの発信については、総務部門と再度、検討してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1	1	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	4	3	9		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	4	2	12	・放デイなので訓練をする機会がない。	・放デイの際にも今後訓練を実施していく予定です。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	2	1	6	・安全を確保するための計画の説明があった覚えがない。定期的に教えていただけたらありがたい。	・年度初めなど、期日を決めてご説明差し上げる機会を検討してまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	4		8		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	27	1				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	1			・児発の時からお世話になっていて、毎回とても楽しみにしている。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	7			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が増えているのは分かるが、小学2年までは集団療育をしてほしかった。 ・児発から放デイになったことで週1回から隔週になったことと、2年生からは放デイの利用が出来なくなるのが残念。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団療育につきましては、利用者が増えている点・場所と人材確保が困難な点から安全面を配慮した結果となっております。今後、改善できるよう検討していきます。 ・2年生以上の学齢のお子様につきましても相談と訓練は継続してまいりますので、ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。